

# 新幹線プレス

2020年6月27日 No.474

発行者 杉澤秀則

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 水野行政裁判控訴審再開

### 仲間の支援に対する水野さんからお礼と決意

水野さんの行政裁判控訴審は新型コロナウイルス感染防止から審理が延期になっていましたが、6月29日(月)に再開されます。

裁判勝利の為に、これまで全組合員とOBが裁判勝利に向けて闘ってきました。その中でカンパの取り組みも行ってきました。

水野さんからお礼とこれからも頑張っていくとの決意のコメントが寄せられました。

御礼

JR東海労組合員の皆様、OBの皆様へ

今回は私の訴訟に関し、JR東海労加入して間もない新参者にも関わらず、皆様から多大なご厚情を賜り本当にありがとうございました。

乗務中の同僚車掌を叱責したことを理由に会社は、私を日勤教育にし、あらゆるパワハラを繰り返し、その結果病気になり、処分と出向を強いられました。現在、私は会社に対しての裁判と労災申請を認めなかった国に対して2件の訴訟を抱えています。最近は新型コロナウイルスの影響で審理が止まっていましたが、今月から順に再開されます。会社はパワハラの事実を捏造・歪曲していますが、私は、客観的証拠を提出して会社の主張が虚偽であると立証しようとしているところです。

JR東海労に加入しなければ、今の弁護士先生にも出会うこともなかったし、ここまでの闘いはできなかったと思っています。訴訟はまだ続きますが、勝利を目指して頑張ります。書面にて失礼とは思いますがお許しを頂いて今後ご支援・ご指導をよろしく願います。

会社のパワハラ・不当処分・不当出向を許さず水野さんとともに闘おう！